



# 進路だより

揖斐特別支援学校

キャリア支援部 第5号



～ 未来へはばたくみなさんへ ～

令和6年度 10月発行

新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、史上初めて開催が延期され、多くの会場で無観客となるなど様々な制約の中で実施された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」から早いもので3年が経ち、今年はフランスのパリでオリンピック・パラリンピック競技大会が7月から9月にかけて実施されました。メダルの獲得も気になりますが、各競技で躍動するアスリートの姿を見ることで、私もたくさんの感動と同時に多くのことを学びました。皆さんはどうでしたか？

## ① 努力することは決して無駄ではないこと

勝者だけでなく敗者のアスリートの発言や記事を目にすると、「努力することは決して無駄ではなく、自分の今後の人生に役立つ」と前向きに捉えていることに気がきます。私たちも何かにチャレンジして諦めそうになった時に「自分が行ってきたことには何かしらの意味がある」と自分を信じ、努力を継続することで成長するのではないのでしょうか。

## ② 現状に満足せずに向上心を忘れないこと

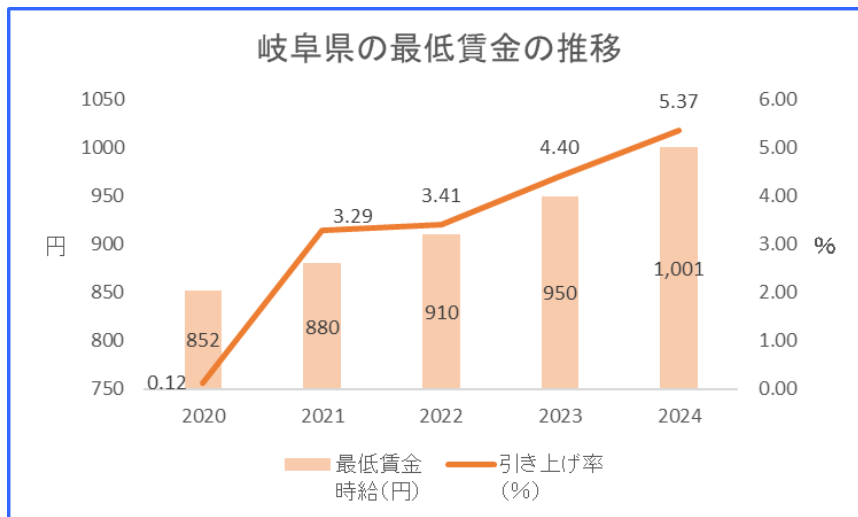
もう一つ注目すべき点は、どんなに素晴らしい結果を出した時でも「まだ上がある」や「4年後に同じ舞台に立てるように努力していきたい」と、現状に満足することなく成長し続ける姿です。この程度まで出来たら、“これでいいか！”と手を抜く前に「今度はもう少し努力して、〇〇ができるようになろう」と考えることは、人生においてとても重要なことかもしれません。

★今月号は、岐阜県の最低賃金について色々な視点から考えてみましょう！

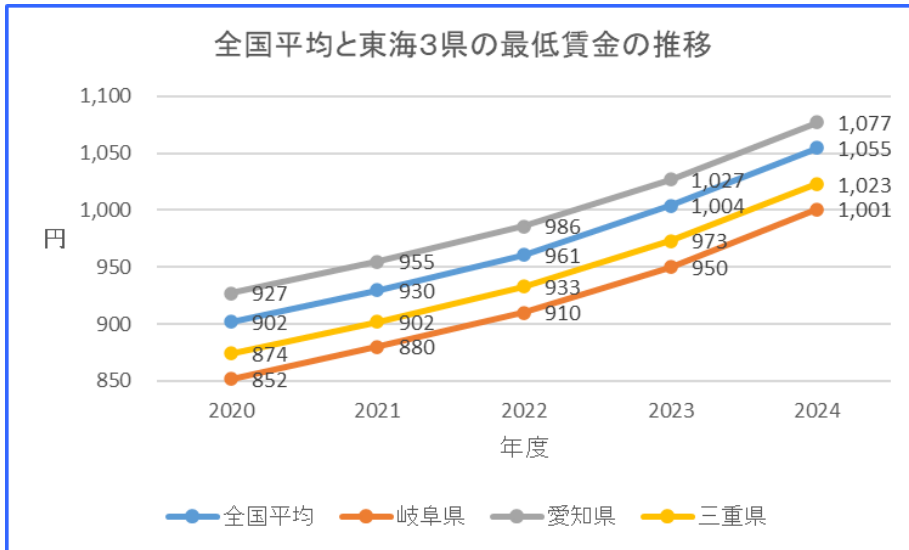
岐阜県の最低賃金が改定されました！10月1日から51円UPし、

時間額 1,001円 になりました！

岐阜県の最低賃金の推移（2020年から）



コロナ禍で2020年の最低賃金の引き上げ率が、0.12%と低調であったが、それ以降は回復傾向にあり、今年の10月より現行の時給950円から51円引き上げ1,001円となる。岐阜県では、初めて時給が千円を超え、引き上げ幅も過去最大となった。



左のグラフを見て分かるように、東海3県の中で岐阜県は最低賃金が一番低い。

【今後の課題】

- ・労働力流出の要因の地域間格差を早期に是正する必要がある。
- ・価格転嫁が進んでいない現状があり、中小企業の割合が高い岐阜県は、経営体力が強い。

Q:「最低賃金」とは何ですか？

A: 最低賃金とは、最低賃金法に基づいて国が定めた賃金の最低限度額（時給換算）のことで、事業主は最低賃金以上を労働者に支払わなければなりません。最低賃金というと、都道府県ごとに定められる地域別最低賃金が一般的ですが、特定地域内の特定の産業について定められる特定最低賃金もあります。地域別最低賃金は、毎年10月頃に改定されます。

【高等部3年生のみなさんへ】

10月の現場実習は、実習先にとって、実習生とのマッチングを確認する重要な時間になります。生徒の皆さんは、6月の現場実習の課題をもう一度見直し、少しでも成長した姿を見てもらいましょう！そして何より、本気で“ここで働きたい”という気持ちを前面に出し、実習に臨んでください。みなさんの頑張りに期待しています。

※来年4月から企業に就労した場合、月給は最低いくらになるか考えてみましょう！

(今回は、岐阜県の最低賃金1,001円で換算します)

<条件>

- ① 1日の労働時間を8時間とする。(フルタイム)
- ② 月平均労働時間を168時間とする。(日数:21日とする)

・上記の条件にあてはめると、

$$1,001円 \times 168時間 = 168,168円 \text{ です。}$$

※企業では、一人雇うのに最低でも、月「168,168円」が必要となります。決してボランティア活動ではありません。給料に見合った働きが求められることを、十分理解してください。

★10月7日(月)～10月18日(金)は、第2回現場実習と校内作業実習の期間になります。3年生はもちろんですが、1・2年生のみなさんも“働く人になる”ために自分の課題に正面から向き合ってください。成長のためには、とにかく行動することが重要です。